

ごみと環境の会

1. はじめに

4年間、毎日地域の方がポイ捨ての後始末に、朝、夕方の美化活動を行っている新子安地区の美化活動に協力いただきました。

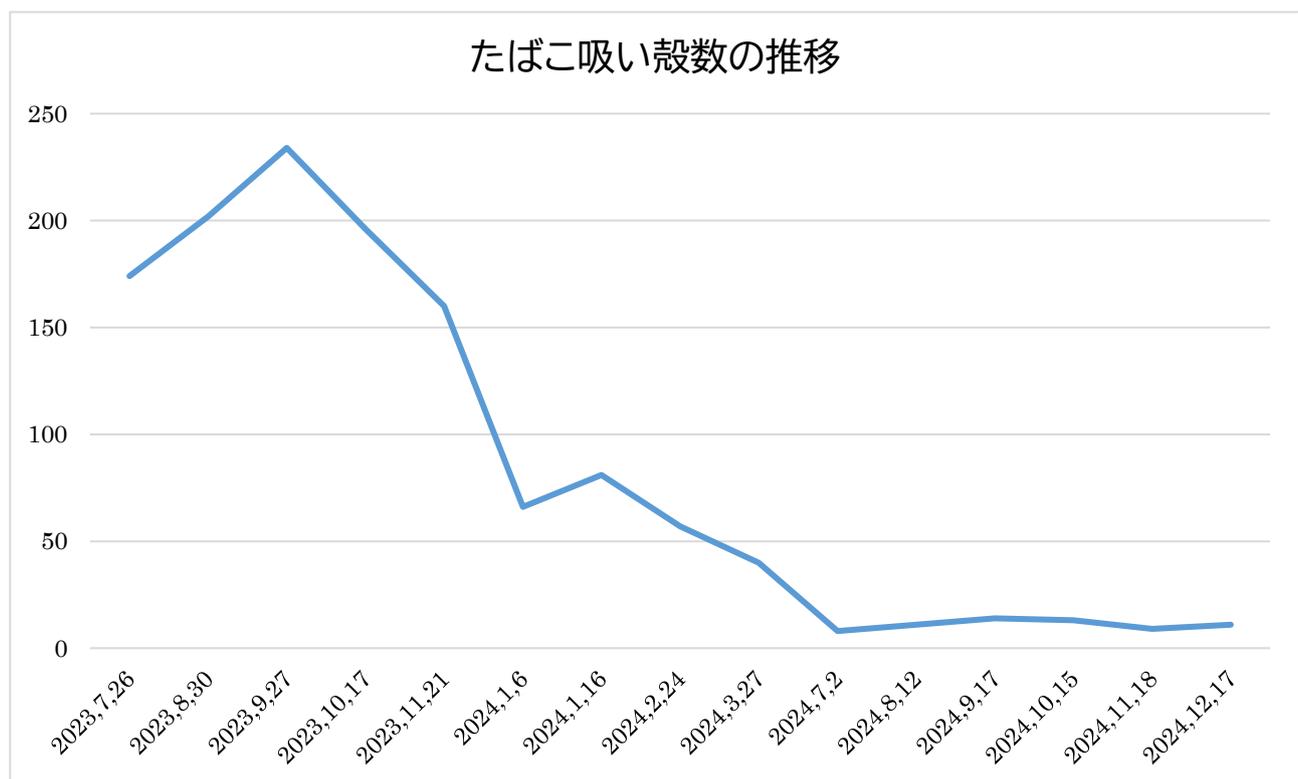
2. ポイ捨ての現状について

- ・計測時間帯は、7時45分～8時15分
- ・2022年8月から日産デーに合わせて定点観測開始
- ・地域の方は、毎日朝、夕方2回ポイ捨ての清掃活動実施
- ・1ヶ月間で、タバコの吸い殻がドラム缶1杯になるほどとなる

新子安駅前ポイ捨ての観測表

測定場所	エレベーター前			通路内			空き地			合計		
	タバコ	缶類	その他	タバコ	缶類	その他	タバコ	缶類	その他	タバコ	缶類	その他
2021・12・22	15	2	4	45	2	2	150	3	4	210	7	10
2022・1・19	19	1	5	39	3	6	120	3	4	178	7	15
2022・2・16	14	3	6	50	4	5	170	3	4	234	10	15
2022・3・16	18	5	2	46	2	9	185	3	4	249	10	15
2022・4・20	16	2	1	43	3	7	192	3	4	251	8	12
2022・5・18	13	1	2	23	5	3	155	3	4	191	9	9
2022・6・15	15	3	4	27	3	8	164	3	4	206	9	16
2022・7・20	15	4	3	99	2	4	174	3	4	288	9	9
2022・8・23	13	2	2	40	5	4	188	3	4	241	10	10
2022・9・20	12	2	3	46	4	3	313	11	13	371	17	19
2022・10・25	16	2	4	91	1	9	155	6	13	215	9	25
2022・11・15	11	0	1	49	2	2	123	5	5	183	7	8
2022・12・21	15	1	6	93	2	2	231	2	8	339	5	16
2023・1・17	10	0	2	70	2	10	142	2	7	222	4	19
2023・2・14	20	0	4	88	0	10	188	7	7	296	7	21
2023・3・22	22	0	3	51	0	10	151	7	8	224	7	21
2023・5・24	20	3	3	32	0	5	300	8	10	352	11	18
2023・6・21	16	1	0	37	0	7	114	0	10	167	1	17

測定場所	エレベーター前			通路内			空き地			合計		
	タバコ	缶類	その他	タバコ	缶類	その他	タバコ	缶類	その他	タバコ	缶類	その他
2023・7・26	34	2	5	42	2	3	98	3	6	174	7	14
2023・8・30	21	4	14	55	1	8	126	3	10	202	8	32
2023・9・27	21	0	4	55	0	0	158	8	11	234	8	15
2023・10・17	22	0	4	54	0	10	120	3	8	196	3	22
2023・11・21	10	2	1	50	1	5	100	15	20	160	18	26
2024・1・6	4	0	1	35	0	0	27	2	5	66	2	6
2024・1・16	5	0	1	49	1	3	27	0	6	81	1	10
2024・2・24	13	0	1	18	0	5	26	0	0	57	0	6
2024・3・27	9	1	1	10	0	1	21	6	2	40	7	4
空地の一部閉鎖後 7/1 (参考)												
2024・7・2	6	2	3	2	2	1	0	0	0	8	4	4
2024・8・12	2	1	1	2	1	1	7	1	0	11	3	2
2024・9・17	5	3	2	4	0	2	5	0	1	14	3	4
2024・10・15	4	2	1	5	2	2	4	2	0	13	6	3
2024・11・18	5	1	2	2	1	1	2	3	2	9	5	5
2024・12・17	6	0	1	2	3	3	3	1	2	11	4	6



新子安駅周辺の活動状況について

令和5年12月に区役所、土木事務所、新子安地区の皆様の実施された諸対策の効果が定点観測表にあるように令和6年1月に顕著に出たことは素晴らしいことです。



新子安駅周辺のポイ捨ての状況について

令和6年1月6日に訪問したところ、タバコ吸い殻入れを設置してわずかな時間ですが、

見違えるようでした。



定点観測について抜群の改善が見られます。

3. 改善対策について

- ①横浜市役所、土木事務所に要望書のお願い
 - ・新子安駅横の道路用地一時閉鎖

- ・空き地床面の塗装
- ・吸い殻入れの設置（4ヶ所）



- ・空き地に掲示板を設置し、ポイ捨てなど防止をPR

- ・空き地の壁などを塗装して、美化のスローガン活動実施



②横浜市役所、資源循環局にお願い

- ・各所掲示物を貼り替え、追加貼付
- ・日産デーに警告用のぼりを立てて警告
- ・資源循環局、地域振興課、福祉保健課などの関係先へPR作戦



③日産より提供を受けた携帯用タバコ吸い殻入れ100セット無料配布

4. おわりに

- ・第21期は、モデル地区として新子安駅でのポイ捨てによる美化活動に新子安地区の皆様と協力しながら、約4年間実施してまいりました。
この貴重な経験を活かして今後も地域に貢献したいと思います。

《ごみと環境の会に至る過去の部会活動報告》

第17期からごみをテーマとした部会活動が行われてきましたので、各期の活動内容をご紹介します。

○第17期「ちょっとエコDo部会」

ごみの削減を目指し、エコ活動推進をテーマに、改善点やPR方法など調査・検討を進めました。調査の結果、エコ活動推進の課題が見えてきました。

① 3R夢プランのエコ啓発の難しさ

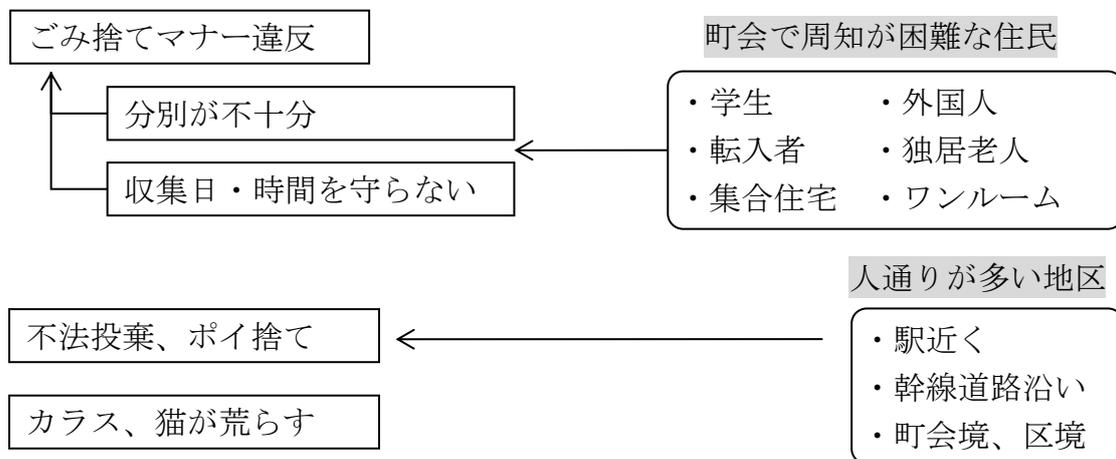
G30では、ごみ30%削減という明確な目標と、条例による分別品目の拡大という明確な手段がありました。地域の方々と区役所の熱心な取り組みにより、神奈川区の家庭ごみ削減率は41.3%(H21.3時点/対H13年度比)で、市内18区中1位にもなりました。

一方、3R夢プランは、CO2排出量50%削減目標や、推進してほしいエコ活動も多岐にわたり、G30に比べて一般的にわかりづらいのが現状です。

② 自治会町内会以外の住民への周知の難しさ

近年の自治会町内会加入率の低下にみられるように、地域と接点の少ない住民が増えてきました。これらの住民は、特に地域で過ごすより学校や会社で過ごすことが多く、地域のルールやお困りごとなど、なかなか届きづらいのが現状です。環境ワークショップでも、これらの住民とのコミュニケーションに悩んでいるという意見も出ました。

「きれいな街にするための課題」



※環境ワークショップで出た意見より

③ 多量な啓発ツール

エコ啓発のためのパンフレットは数多くあります。一方、情報がありすぎて、どれを見て何をすればいいのか、迷ってしまうことも否めません。

上記から、区民向けに目的とポイントを絞ったガイドブックやチェックリスト等をワンセットで渡す必要があると提言しました。

○第18期「M・Mの会」

M・Mの会では、相手を敬い、思いやりのある振る舞いで日常生活を営むうえでごみに関する問題、交通マナーや不法投棄、自転車の不法駐輪、公園などでの犬猫の糞の後始末など数多くの問題点のなかからごみ問題についてとりあげました。

収集日や分別方法について、また企業ごみや通りすがりのポイ捨て等の対策について考えました。

収集場所の管理は原則的には地先にありますが、どうすれば収集場所などの美観を保つことができるか検討しました。そのために資源循環局など関係機関の協力を得ながら、収集する側とごみを出す側の問題点の実態調査や確認をしながら取り組みました。

現地調査をすると、ごみ集積場所には分別の表示や出す曜日の表示など、地元の皆さまの管理が行き届いているところもありました。



またネットやカゴ等で管理されているところもありました。

きれいに管理されている集積場所もある一方で、カラスや猫にあらされ散乱している所や分別されていないごみが収集されず、ステッカーを貼られ残されている所なども多くありました。

コンビニの袋、弁当の容器や缶などのポイ捨てとみられるごみも多くみられました。



不法投棄についても JR の敷地や公園の植栽の中、また河川の中にも自転車をはじめ色々な不法投棄もありました。

駅前などの自転車駐輪禁止地区に置きっぱなしの自転車などもあり、カゴにごみがたまっている所もありました。公園の片隅には放置自転車などみられました。

上記の調査から、ごみ集積場には 3 つのパターンがあることがわかってきました。

- A・常に清潔にされている。
- B・賃貸集合住宅では単身者が多く分別が不十分。
- C・ごみ集積場が不特定な人に利用され分別がされていない。

M・Mの会では 3 タイプの集積場をできる限り A に近づけることはできないか、B を A に近づけるために集積所利用者に処理過程を含めたごみの分別の理屈を知ってもらうため資源の再利用について勉強してきました。さらに収集場所の状況を 2 ヶ月間調査し、収集できないごみがどのくらいあるか点検してシールの貼られたもの、シールなしで残っているごみその他ポイ捨て等を点検しました。

結果として残っているごみは分別がされず、ごみ収集のあとに出されたごみ、通りがかりにポイ捨てされたごみ等があり次回の収集日まで残されていました。

収集場所がきちんと管理されているところはポイ捨ても少ないようです。

各町会から出された疑問点、問題点等を資源循環局にお尋ねし、その回答を区民の皆様にお示ししました。

○第 19 期「M・M の会」

第 18 期に引き続き、ごみに関する調査検討をしました。

収集日や分別方法について、また通りがけのポイ捨て等の対策について考えました。ごみ集積場のルールについて守られないことが多くみられ、原因について考え、現地調査や他区の様々なごみ関係の施設を見学し、以下のようにまとめました。



原因について

- ①ルールを守らない人や通りがけにポイ捨てをする人は町会に未加入の人が多いためではないか。

- ②共同住宅居住者、単身者、学生等短期間の住人には町会に未加入の人が多く、町会等の情報が届かない。
- ③ごみ出しルールが表示等が小さかったりしてわかりにくい。
- ④年末年始の収集日の表示等が小さくてよく見えない。
- ⑤最近は通販の段ボールが多く、たたまないで出されている。

対策について

- ①町会の加入促進を進める PR を多くしてほしい。
- ②集積場にわかりやすい啓発看板を設置する。
- ③共同住宅居住者等には不動産屋さん、大家さんから指導してもらう。
- ④新年度の大学等には行政から指導してほしい。

○第 20 期「元気・安心・安全の会」

ポイ捨てについて調査研究しました。JR・京急東神奈川駅周辺の喫煙禁止地区、JR 大口駅西口周辺、羽沢上三枚地域にある環状 2 号線周辺の状態を自分たちの目で確認する研修を行い、また、東京都千代田区役所を訪問しての苦労された経験談を聞くことなどの体験研修を行い、その地域の環境によるポイ捨てに対する違いや特徴を理解しました。

不特定多数の人が行き来する街中及び不特定多数の自動車が行き来する道路に面する地域並びに不法投棄(ポイ捨て含む)の内容が違うことがわかりました。

(1) 不特定多数の人が行き来する場所

- ① JR・京急東神奈川駅周辺の喫煙禁止地区は
たばこのポイ捨てがほぼ全域の道路で見られる。
- ② 排水溝、民有地の植木鉢、禁煙マークのある連絡道路、階段などで見られる。
- ③ 空き缶・ペットボトル、レジ袋の民有地の植え込み、
防御用フェンス内への投げ込み等が見られる。
- ④ JR 大口駅西口周辺は、ほとんどがたばこのポイ捨て
でありベンチ周辺、道路、排水溝などで見られる。



*排水溝が灰皿状態

(2) 不特定多数の車及び人が行き来する場所

地域のつどいを羽沢地区・三枚地区で開催するたびに問題提起されるこの地区を通る環状 2 号線の美化活動に参加して地域の人の意見や観察調査したところ次の事が判明しました。

- ① 常習化した自動車の違法駐車状態・・・朝の納品待ち、昼時の車内での弁当、夕方の時間調整
- ② 不法投棄など目的を持った駐車・・・鳥山川、羽沢横浜国大駅周辺の側道、歩道側にある植え込みへの自転車、家電などの不法投棄

